



平成23年5月9日

各 位

会 社 名 : 株 式 会 社 大 京
代 表 者 名 : 代 表 執 行 役 社 長 山 口 陽
コ ー ド 番 号 : 8840 東 証 第 1 部
問 い 合 わ せ 先 : 執 行 役 高 橋 英 丈
TEL : 03-3475-3802

平成23年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月12日付で公表いたしました平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期 連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	290,000	12,500	8,000	7,000	13円95銭
今回修正予想 (B)	295,300	13,500	10,700	9,700	20円06銭
増減額 (B-A)	5,300	1,000	2,700	2,700	
増減率 (%)	1.8	8.0	33.8	38.6	

（ご参考）

前期実績（平成22年3月期）	318,356	9,098	6,359	6,307	16円52銭
今回修正予想／前期実績 (%)	92.8	148.4	168.3	153.8	

2. 修正の理由

売上高につきましては、新築マンション販売における契約・引渡しが順調に進展し、当初計画を上回る水準で推移したことなどにより、前回発表を53億円上回る見通しです。

営業利益につきましては、個別プロジェクトの事業計画の見直し、個別エリアの先行きの需給バランスを睨んだ価格調整などにより、たな卸資産の評価損を営業原価に約81億円計上しましたが、売上高の増加に加え、マンション売上総利益率の改善および販管費の削減が寄与し、前回発表を10億円上回る見通しです。

経常利益につきましては、営業利益の増加に加え、支払利息等の営業外費用の圧縮などに努めた結果、前回発表を27億円上回る見通しであり、当期純利益につきましても前回発表を27億円上回る見通しです。

これらの要因により、業績予想の上方修正を行うものであります。

<業績等の予想に関する注意事項>

上記の予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以 上